

# 欧米言語文化研究 Fortuna (2009-) 総目次 (学会化後)

## —最新号から 20 号まで—

2009 年 (20 号) 以降の *Fortuna* については、「CiNii」と「NDL」でも検索可能です。  
学会化以前の創刊号~19 号 (1989~2008 年) までの目次については「ふぉーちゅん  
(1989-2008) 総目次」をご覧ください。歴代編集委員については最終頁に記載されています。

## 欧米言語文化研究 Fortuna No. 33 (2022)

### [翻 訳]

コニングズビー (第 5 巻 第 1 章、第 2 章)	
……………ベンジャミン・ディズレイリ (杉田 雅子訳)	3
コニングズビー (第 5 巻 第 3 章)	
……………ベンジャミン・ディズレイリ (関田 朋子訳)	15
人間それとも非人間 (6)……………ヴラジーミル・テンドリャコーフ (内山 昭一訳)	23

### [エッセイ]

邦題に潜むもの—海外作品の印象をミスリードする可能性……………横山ミィ子	29
--------------------------------------	----

### [諸 報]

年次大会・例会研究発表の記録 (2021 年)……………	37
欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧……………	46
欧米言語文化学会役員……………	50
第 12 回年次大会報告……………	51
欧米言語文化学会規約……………	52
<i>Fortuna</i> 投稿規定……………	54
執筆者紹介……………	63
編集後記……………	66
表紙の言葉……………小林 英美	68

## 欧米言語文化研究 Fortuna No. 32 (2021)

### [論 文]

#### アメリカ文学

*The Sound and the Fury*:

Emergent themes in Faulkner's depiction of Dilsey……………Yoshihiro Kato	3
--	---

#### イギリス文学

『ハード・タイムス』

—バウンダビー氏とグラッドクラインド氏の類似点と相違点—……………吉田 一穂 13

[翻 訳]

コニングズビー (第4巻 第13章、第14章)  
……………ベンジャミン・ディズレイリ (杉田 雅子訳) 29

コニングズビー (第4巻 第15章、第16章)  
……………ベンジャミン・ディズレイリ (閑田 朋子訳) 40

人間それとも非人間 (5)……………ヴラジーミル・テンドリャコフ (内山 昭一訳) 53

故大石健太郎先生を偲ぶ……………奥井 裕 59

[諸 報]

年次大会・例会研究発表の記録 (2020年)……………63

欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧……………67

欧米言語文化学会役員……………71

第12回年次大会報告……………72

欧米言語文化学会規約……………74

*Fortuna* 投稿規定……………76

執筆者紹介……………87

編集後記……………88

表紙の言葉……………小林 英美 91

## 欧米言語文化研究 Fortuna No. 31 (2020)

[論 文]

### イギリス文学

同性愛と同性愛嫌悪そして両面価値的境界  
—E・M・フォースター作「生垣の向こう側」……………高坂 徳子 25

### 比較文化

宮沢賢治とポール・デルヴォー  
—絵画と文学をシュールレアリスムの視点から比較する—……………堀内 克丸 17

[研究ノート]

### 英語教育

The Effects of a Pilot Extensive Reading Program on Increasing English Ability and Motivation to Read in English in Upper Mid-Level Private Senior High School in Japan……………Tekka Chang 41

## [翻 訳]

コニングズビー (第4巻 第11章、第12章) .....ベンジャミン・ディズレイリ (杉田 雅子・閑田 朋子訳) 55	
人間それとも非人間 (4).....ヴラジーミル・テンドリャコフ (内山 昭一訳) 71	

## [エッセイ]

忘れられた作家たち (7) —アンブローズ・ビアス、超絶の技巧—.....大石健太郎 81	
[前名誉顧問 出口保夫先生追悼文] 鎌倉、遠く.....小林 英美 87	
ふおーちゅん (1989-2008)・欧米言語文化研究 Fortuna (2009-) 総目次.....89	

## [諸 報]

年次大会・例会研究発表の記録 (2019年).....114	
欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧.....123	
欧米言語文化学会役員.....127	
第11回年次大会報告.....128	
欧米言語文化学会規約.....129	
<i>Fortuna</i> 投稿規定.....131	
執筆者紹介.....142	
編集後記.....143	
表紙の言葉.....小林 英美 146	

# 欧米言語文化研究 Fortuna No. 30 (2019)

## [論 文]

### イギリス文学

『ミドルマーチ』 —〈妻として夫を援助すること〉とドロシアの二回の結婚.....吉田 一穂 3	
E. M. フォースター作「 <sup>マシン</sup> 機械が止まる」における「本」の象徴的意味について .....高坂 徳子 17	

### 英語教育

English Elementary Level Education in Japan: The need for Certifying ALTs .....Tekka Chang 29	
--	--

## [翻 訳]

コニングズビー (第4巻 第9章).....ベンジャミン・ディズレイリ (杉田 雅子訳) 35	
---	--

[諸 報]

年次大会・例会研究発表の記録 (2018年).....	43
欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧.....	49
欧米言語文化学会役員.....	52
第10回年次大会報告.....	53
欧米言語文化学会規約.....	54
<i>Fortuna</i> 投稿規定.....	56
執筆者紹介.....	67
編集後記.....	68
表紙の言葉.....	小林 英美 72

欧米言語文化研究 Fortuna No. 29 (2018)

[翻 訳]

コニングズビー (第4巻 第7~8章).....	ベンジャミン・ディズレイリ (杉田 雅子訳) 3
人間それとも非人間 (3).....	ヴラジーミル・テンドリャコーフ (内山 昭一訳) 15

[諸 報]

年次大会・例会研究発表の記録 (2017年).....	23
欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧.....	34
欧米言語文化学会役員.....	37
第9回年次大会報告.....	38
欧米言語文化学会規約.....	39
<i>Fortuna</i> 投稿規定.....	41
執筆者紹介.....	52
編集後記.....	53
表紙の言葉.....	小林 英美 55

欧米言語文化研究 Fortuna No. 28 (2017)

[論 文]

比較文学

Dickens and Poe.....	Takayuki Mizuno 3
----------------------	-------------------

[翻 訳]

コニングズビー (第4巻 第6章).....	ベンジャミン・ディズレイリ (杉田 雅子訳) 15
人間それとも非人間 (2).....	ヴラジーミル・テンドリャコーフ (内山 昭一訳) 21

## [諸 報]

年次大会・例会研究発表の記録 (2016年).....	31
欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧.....	41
欧米言語文化学会役員.....	45
第8回年次大会報告.....	46
欧米言語文化学会規約.....	47
<i>Fortuna</i> 投稿規定.....	49
執筆者紹介.....	60
編集後記.....	61
表紙の言葉.....	小林 英美 63

# 欧米言語文化研究 Fortuna No. 27 (2016)

## [論 文]

### 英 語 学

構文の意味と言語内外の要因との相互作用—言語理論と教育の接点—.....	川崎 修一 3
--------------------------------------	---------

### イギリス文学

ハズリットと「抽象的な」ロンドン.....	藤井 晶宏 25
-----------------------	----------

### アメリカ文学

Katherine Anne Porter, “Theft”における盗みを引き起こすもの.....	加藤 良浩 37
---	----------

## [翻 訳]

コニングズビー (第4巻 第5章).....	ベンジャミン・ディズレイリ (杉田 雅子訳) 47
シャーロットをさがして.....	ニール・ゲイマン (横山 孝一訳) 53
人間それとも非人間.....	ヴラジーミル・テンドリャコフ (内山 昭一訳) 65

## [エッセイ]

忘れられた作家たち (6) Rex Warner (9 March 1905-24 June 1986).....	大石健太郎 77
---	----------

## [諸 報]

年次大会・例会研究発表の記録 (2015年).....	83
欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧.....	93
欧米言語文化学会役員.....	96
第7回年次大会報告.....	97
欧米言語文化学会規約.....	98
<i>Fortuna</i> 投稿規定.....	100

執筆者紹介	102
編集後記	103
表紙の言葉	小林 英美 108

## 欧米言語文化研究 Fortuna No. 26 (2015)

### [論 文]

#### 英 語 学

DP 内 there 生起仮説による場所句倒置構文の分析	小堂 俊孝 3
------------------------------	---------

#### イギリス文学

『メアリ・バートン』における父親と娘の階級意識	吉田 一穂 25
「音楽家小説」としての <i>The Picture of Dorian Gray</i>	中村 仁美 41

#### アメリカ文学

キャサリン・アン・ポーター「花咲くユダの木」 —なぜ主人公ローラは再び眠ることを恐れるのか—	加藤 良浩 53
---	----------

#### 比較文学

Depictions of Hyperreality in <i>White Noise</i> and <i>Nineteen Eighty-Four</i>	Naoki Kondo 65
--	----------------

### [翻 訳]

コニングズビー (第4巻 第3章~第4章) .....ベンジャミン・ディズレイリ (杉田 雅子・閑田 朋子訳)	81
小さなメモリアル.....ジェイソン・ジェリーズ (横山 孝一訳)	97

### [エッセイ]

忘れられた作家たち (5) Katharine Burdekin (Kay Burdekin, Murray Constantine, 1896~1963).....大石健太郎	99
---	----

### [諸 報]

年次大会・例会研究発表の記録 (2014年)	105
欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧	111
欧米言語文化学会役員	114
第6回年次大会報告	115
欧米言語文化学会規約	116
<i>Fortuna</i> 投稿規定	118
執筆者紹介	120
編集後記	121
表紙の言葉	小林 英美 124

# 欧米言語文化研究 Fortuna No. 25 (2014)

## 巻 頭 言

文学研究のタイプ論あるいは真冬の夜の夢……………松田憲次郎 3

## 特 別 寄 稿

二人のイギリス人……………井内雄四郎 5

## [論 文]

### イギリス文学

ディケンズの『憑かれた男』を読む……………水野 隆之 15

### 英語圏児童文学

Roles of “Mistress Mary, Quite Contrary” in *The Secret Garden*  
……………Mana Kawashima 21

## [原典研究]

ウィリアム・サマセット・モーム「帰郷」(“Home”)を読む  
—教室で読む英文学(8)—……………奥井 裕 33  
「帰郷」……………ウィリアム・サマセット・モーム(奥井 裕訳) 54  
サマセット・モームの「帰郷」(“Home”)について  
—人生を肯定するモームの温かい面がよく出た傑作—……………奥井 裕 59

## [翻 訳]

コニングズビー(第3巻 第5章、第4巻 第1章～第2章)  
……………ベンジャミン・ディズレイリ(杉田 雅子・閑田 朋子訳) 67  
「よそのもの」……………ジェーン・ストーン(横山 孝一訳) 81

## [エッセイ]

忘れられた作家たち(4) L.P. ハートリー……………大石健太郎 91

『ふぉーちゅん』(1989-2008)・『欧米言語文化研究 Fortuna』(2009-) 総目次……………95

## [諸 報]

年次大会・例会研究発表の記録(2013年)……………115  
欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧……………122  
*Fortuna* 投稿規定……………125  
欧米言語文化学会役員……………127  
第5回年次大会報告……………128

執筆者紹介	129
編集後記	130
表紙の言葉	小林 英美 132

## 欧米言語文化研究 Fortuna No. 24 (2013)

### [論 文]

#### 英 語 学

英語聖書における外国語の影響	佐藤 勝 3
----------------	--------

#### イギリス文学

コウルリッジの『生命論』—人と動物を分けるものは何か—	直原 典子 15
『ダーバヴィル家のテスト』	
—エンジェル・クレラとテストの過去—	吉田 一穂 33

#### 英語圏児童文学

『トムは真夜中の庭で』にみられる伝承童謡の影響	山田 真 45
-------------------------	---------

### [原典研究]

ウィリアム・サマセット・モーム「アリとキリギリス」を読む

—教室で読む英文学(7)—	奥井 裕 55
「アリとキリギリス」	ウィリアム・サマセット・モーム(奥井 裕訳) 75
サマセット・モームの「アリとキリギリス」について	
—人生の意味について考えさせられる大人のための寓話—	奥井 裕 79

### [翻 訳]

コニングズビー (第3巻 第2章~第4章)

……………ベンジャミン・ディズレイリ (杉田 雅子・大竹麻衣子・関田 朋子訳)	87
乳母車	ロディ・ドイル(横山 孝一訳) 113

### [エッセイ]

忘れられた作家たち(3) エリザベス・テイラー	大石 健太郎 137
-------------------------	------------

### [諸 報]

年次大会・例会研究発表の記録(2012年)	141
欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧	147
<i>Fortuna</i> 投稿規定	152
欧米言語文化学会役員	154
第4回年次大会報告	155
執筆者紹介	156

編集後記	157
表紙の言葉	小林 英美 160

## 欧米言語文化研究 Fortuna No. 23 (2012)

### [論 文]

#### 応用言語学

英語場所句倒置構文をめぐる疑問	山田 七恵 3
-----------------	---------

#### イギリス文学

「双子」の想像力の行方—エミリとアンの「ゴンドル」詩試論—	田村 裕二 19
『オリヴァ・トゥイスト』—二人の悪党たちとその末路—	吉田 一穂 33

#### アメリカ文学

キャサリン・アン・ポーター「昼酒」における主人公トンプソンの悲劇が示唆するもの	加藤 良浩 45
---	----------

#### 比較文学

異文化体験—ラフカディオ・ハーンの場合—	甲田 亜樹 59
文学による〈革命〉として—佐藤春夫「美しき町」とホイッスラーの芸術論	山中 千春 1

### [原典研究]

ローリー・コルウィン「パーカー先生」を読む	
—教室で読む英文学 (6) —	奥井 裕 75
「パーカー先生」	ローリー・コルウィン (奥井 裕訳) 93
ローリー・コルウィンの「パーカー先生」について	
—多様な解釈の可能性を秘めた珠玉の小品—	奥井 裕 99

### [翻 訳]

コニングズビー (第2巻 第5章~第7章・第3巻 第1章)	
……………ベンジャミン・ディズレイリ (大竹麻衣子・杉田 雅子・閑田 朋子訳)	117

### [エッセイ]

忘れられた作家たち (2) レナード・メリック (1864. 2.21.~1939. 8.7.)	大石 健太郎 145
『戦争大臣』のこと	遠藤 徹 149

### [諸 報]

年次大会・例会研究発表の記録 (2011年)	151
欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧	154

<i>Fortuna</i> 投稿規定	161
欧米言語文化学会役員	163
第3回年次大会報告	164
執筆者紹介	187
編集後記	188
表紙の言葉	小林 英美 191

## 欧米言語文化研究 Fortuna No. 22 (2011)

### [論 文]

#### 外国語教育学

The Use of Chance Devices in the Language Classroom	Elena Ando 3
---	--------------

#### イギリス文学

『オリヴァー・トゥイスト』における語り手とオリヴァーの関係について	水野 隆之 21
『マーティン・チャズルウィット』	
一利己主義とその影響、そして国際著作権問題	吉田 一穂 33

#### アメリカ文学

Being Politically Incorrect: Paula Vogel and Her Dramaturgy	Mao Naito 45
---	--------------

### [原典研究]

ウィリアム・サマセット・モーム「約束」を読む	
——教室で読む英文学(5)——	奥井 裕 63
「約束」	ウィリアム・サマセット・モーム(奥井 裕訳) 98
サマセット・モームの「約束」について	奥井 裕 105

### [翻 訳]

コニングズビー(第2巻 第2章~第4章)	
……ベンジャミン・ディズレイリ(閑田 朋子・杉田 雅子・大竹麻衣子訳)	113
親友の手は離さない	デボラ・シャウス(横山 孝一訳) 133

### [エッセイ]

忘れられた作家たち(1) ダヴィッド・ガーネット	大石健太郎 137
--------------------------	-----------

### [諸 報]

執筆者紹介	143
年次大会・例会研究発表の記録(2010年)	144
欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧	149

<i>Fortuna</i> 投稿規定	154
欧米言語文化学会役員	156
第2回年次大会報告	157
編集後記	158
表紙の言葉	小林 英美 161

## 欧米言語文化研究 Fortuna No. 21 (2010)

### 特別寄稿

由良君美氏と美術史	木村 三郎 3
-----------	---------

### [論 文]

#### 英 語 学

A Reconsideration of the Word Order <To Not Do> .....Tadao Nomura / Donald L. Smith	5
Time-away 構文・結果構文・Way 構文に見られる構文間の関係	阿部 明子 17

#### イギリス文学

『バーナビー・ラッジ』における個人と群集	吉田 一穂 33
----------------------	----------

#### アメリカ文学

“My Kinsman, Major Molineux” における一考察 —Robin の独立への旅を中心に—	西山 里枝 45
“The Ambitious Guest” —未来への希望と忍び寄る運命—	小松 良江 61
キャサリン・アン・ポーター「マリア・コンセプション」 —主人公の曖昧な立場をめぐって—	加藤 良浩 71

### [原典研究]

フィリパ・ピアス『ふしぎなヒマワリ』を読む —教室で読む英文学(4)—	奥井 裕 87
『ふしぎなヒマワリ』	フィリパ・ピアス (奥井 裕訳) 116
『ふしぎなヒマワリ』について	奥井 裕 128

### [翻 訳]

コニングズビー (第1巻 第11章・第2巻 第1章) .....ベンジャミン・ディズレイリ (閑田 朋子・杉田 雅子・大竹麻衣子訳)	135
神様のような人に出会う	リチャード・セルツァ (横山 孝一訳) 165
「つめてくれよ！」	ジェフリー・パットノウド (横山 孝一訳) 166
おじ貴のバイオリン	スティーヴン・バート (横山 孝一訳) 167

## [エッセイ]

神秘の島 “ジュラ” — 太古の遺跡の眠る島 —	大石健太郎	171
女優ジョディ・フォスターの軌跡		
— 父親のいない娘から夫のいない母親へ —	横山 孝一	177
『ネル』のこと	遠藤 徹	189
執筆者紹介		191
大会・例会研究発表の記録 (2009 年)		192
欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧		196
<i>Fortuna</i> 投稿規定		201
欧米言語文化学会役員		203
編集後記		204
表紙の言葉	小林 英美	207

## 欧米言語文化研究 Fortuna No. 20 (2009)

まえがき	植月恵一郎	1
------	-------	---

### 特別寄稿

英語力・注釈・作品鑑賞	行方 昭夫	5
サマセット・モームの『作家の手帳』の「序文」を読む	藤野 文雄	7

## [論 文]

### イギリス文学

『鐘の音』の枠組みについて	水野 隆之	13
十九世紀前半の「公」のロンドン		
— ディケンズ、通りそしてコーヒーハウス —	藤井 昌宏	23

### 時事英語

ニュース英語の一考察 — そのレトリックについて —	田村 裕二	33
----------------------------	-------	----

### 翻訳論

『翻訳』についての断片的考察	大石健太郎	47
----------------	-------	----

## [原典研究]

ウィリアム・サマセット・モーム「物知り屋さん」を読む		
— 教室で読む英文学 (3) —	奥井 裕	55
「物知り屋さん」	サマセット・モーム (奥井 裕訳)	91
「物知り屋さん」について	奥井 裕	98

## [翻 訳]

コニングズビー (第1巻 第8章～第10章)

……………ベンジャミン・ディズレイリ (閑田 朋子・大竹麻衣子・杉田 雅子訳)	105
幸運の写真……………ローリー・ヴォーター・アレン(横山 孝一訳)	123
小さなガラスのかけら……………ベティ・B・ヤングズ(横山 孝一訳)	125
アルフレッドのなぞの微笑み……………アラン・メイリー(横山 孝一訳)	128
執筆者紹介……………	133
大会・例会研究発表の記録(2008年)……………	134
欧米言語文化学会会員 発表著書・論文等一覧……………	137
<i>Fortuna</i> 投稿規定……………	140
欧米言語文化学会役員……………	142
編集後記……………	143
表紙の言葉……………小林 英美	146

## 歴代編集委員(学会化後)

学会化以前(19号から創刊号まで)の歴代編集委員については「ふぉーちゅん(1989-2008)・総目次」をご覧ください。

### 第20号

編集代表 加賀岳彦  
副編集長 大石健太郎、奥井 裕  
編集委員 大森夕夏、近藤直樹、中村文紀

### 第21号

編集代表 加賀岳彦  
副編集長 大石健太郎、奥井 裕  
編集委員 大森夕夏、近藤直樹、田村裕二、中村文紀

### 第22号・第23号

編集代表 加賀岳彦  
副編集長 大石健太郎、奥井 裕  
編集委員 大森夕夏、加藤良治、近藤直樹、田村裕二、中村文紀、野村忠央

### 第24号・第25号

編集代表 加賀岳彦  
副編集長 大石健太郎、奥井 裕

編集委員 大森夕夏、加藤良治、近藤直樹、田村裕二、野村忠央

#### 第26号・第27号

編集代表 奥井 裕

副編集長 大石健太郎、田村裕二、野村忠央

編集委員 阿部明子、大森夕夏、加藤良治、川崎修一、近藤直樹、藤原 愛

#### 第28号・第29号

編集代表 水野隆之

副編集長 大石健太郎、田村裕二、野村忠央

編集委員 阿部明子、大森夕夏、奥井 裕、加藤良治、川崎修一、近藤直樹、藤原 愛

#### 第30号

編集代表 水野隆之

副編集長 大石健太郎、田村裕二、野村忠央

編集委員 阿部明子、大森夕夏、加藤良治、川崎修一、近藤直樹、藤原 愛

#### 第31号

編集代表 藤原 愛

副編集長 阿部明子、大石健太郎、中垣恒太郎

編集委員 加藤良治、川崎修一、近藤直樹、水野隆之、吉田えりか

#### 第32号

編集代表 藤原 愛

副編集長 阿部明子、中垣恒太郎

編集委員 加藤良治、川崎修一、近藤直樹、水野隆之、吉田えりか

#### 第33号

編集代表 藤原 愛

副編集長 阿部明子、中垣恒太郎

編集委員 加藤良治、川崎修一、吉田えりか

## 歴代記念出版編集委員

10周年記念論文集編集委員会（『英米文学の原風景—起点に立つ作家たち』（1999年））

編集委員長 大西章夫

編集副委員長 奥井 裕、小松良江

編集委員 江藤あさじ、遠藤 徹、加賀岳彦、小林英美、小林正弘、横田由起子、  
横山孝一

**20周年記念論文集編集委員会（『実像への挑戦—英米文学研究』（2009年））**

**編集委員長** 植月恵一郎

**編集副委員長** 奥井 裕、閑田朋子

**編集委員** 江藤あさじ、遠藤 徹、大石健太郎、大西章夫、加賀岳彦、小林英美、  
近藤直樹、小松良江、中村文紀、堀切大史、水野隆之、横山孝一

**30周年記念出版編集委員会（『多次元のトピカ—英米の言語と文化』（2021年））**

**編集委員長** 植月恵一郎

**編集副委員長** 奥井 裕、野村忠央

**編集委員** 大森夕夏、加藤良浩、近藤直樹、藤原 愛